

系 統	2液溶剤型エポキシ樹脂系パテ材
特 長	1) ヘラさばきが良く、施工性に優れる。
用 途	1) コンクリート保護ライニング工法用下地調整材
配 合 比	主剤：硬化剤 = 2：1 (重量比)
荷 姿	10kgセット (主剤/6.67kg、硬化剤/3.33kg)
外 観 性 状	主 剤…白色パテ状 硬化剤…黒色パテ状 混合物…灰色パテ状

可使時間の目安  
塗装間隔

タ イ プ		冬 用 (W)		夏 用 (S)	
温 度 [°C]		5	15	20	30
可 使 時 間 [時間]		2	1.5	1	0.5
塗 装 間 隔	最 短 [時間]	24	16	16	12
	最 長 [日]	7	7	7	7

比 重 1.40±0.10 (硬化物)

標 準 使 用 量 0.5kg/m<sup>2</sup>

貯 蔵 保 証 期 間 12か月 (未使用、冷暗所保存)

消 防 法 に よ る 区 分  
主 剤 危 険 物 第 2 類 引 火 性 固 体  
硬 化 剤 危 険 物 第 2 類 引 火 性 固 体

日 本 接 着 剤 工 業 会 社  
ノ ン ホ ル ム ア ル デ ヒ ド  
製 品 登 録  
Sタイプ：J A I A - 0 0 2 9 0 7 F☆☆☆☆  
Wタイプ：J A I A - 0 0 2 9 0 8 F☆☆☆☆

毒 物 及 び 劇 物 取 締 法  
主 剤 該 当 し な い  
硬 化 剤 該 当 す る

使 用 方 法  
1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。  
2) 色むらが無くなるまで、均一に混合攪拌する。  
3) ヘラ、ゴムコテ等を用いて、すりつけるように下地調整を行う。

使 用 上 の 注 意  
1) 汚れ、油等の付着した塗膜への塗装は避ける。  
2) 湿潤面への施工は避ける。  
3) 原則として気温5℃以下、湿度85%以上、雨天時、結露時の塗装は避ける。  
4) 可使時間内に塗装作業を終了する。  
5) 炭素繊維シート、アラミド繊維接着工の下地調整にはネオパテFを用いる。  
6) 著しい段差修正は、#101、ネオパテFを用いる。  
7) 塗装時は換気を十分に行い、火気厳禁とする。

### ⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。